

個別ヒアリング調査

(1) 調査の概要

①調査の目的

- 計画案の説明
- 事業の進め方・目標事業スケジュール案の説明
- 権利者の意向の把握（市街地再開発事業への協力）
- その他まちづくりに関する意見のヒアリング

②調査対象

- 協議会区域内的の地権者 4 1 名（尾張旭市、名古屋鉄道除く）

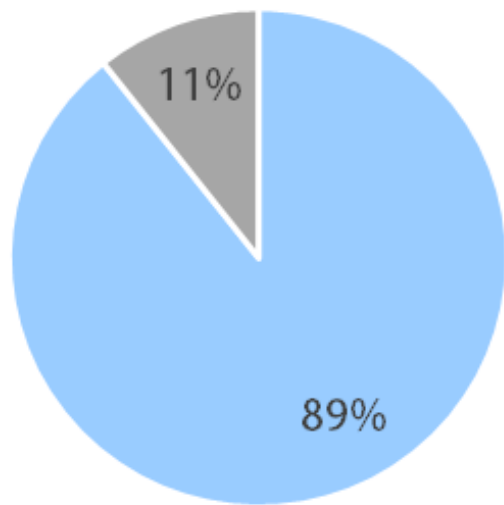
③調査時期

- 平成 3 0 年 2 月～ 4 月

(2) 調査結果 (意向)

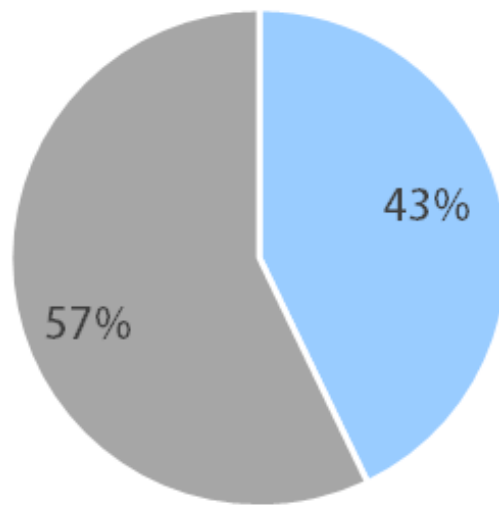
- 意向を下記の2つに大別して整理。
- 協力：移転・売却・再開発ビルへの入居など、現資産（土地・建物）を動かすことについて、条件によるが協力可能。
- 残置：現資産（土地・建物）はそのままにしてほしい。

南街区 (地権者数)



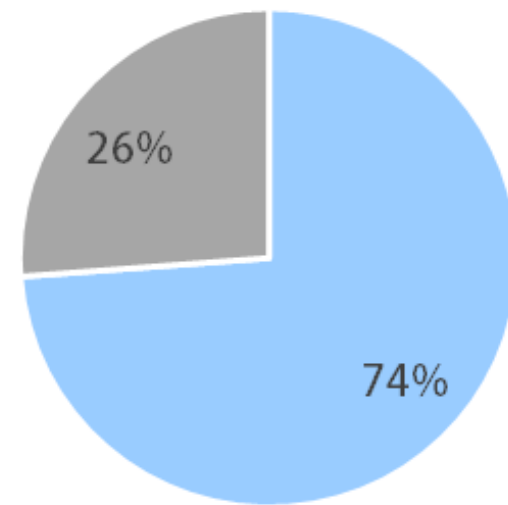
■ 協力 ■ 残置

北街区 (地権者数)



■ 協力 ■ 残置

全街区 (地権者数)



■ 協力 ■ 残置

(2) 調査結果 (計画案への意見)

三郷駅周辺まちづくり
ヒアリングでの意見

■安心・安全

- 道が狭く危険なので、歩道整備は重要。(特に旧瀬戸街道、東側道路)
- 防災倉庫など防災・減災機能を強化してほしい。

■店舗

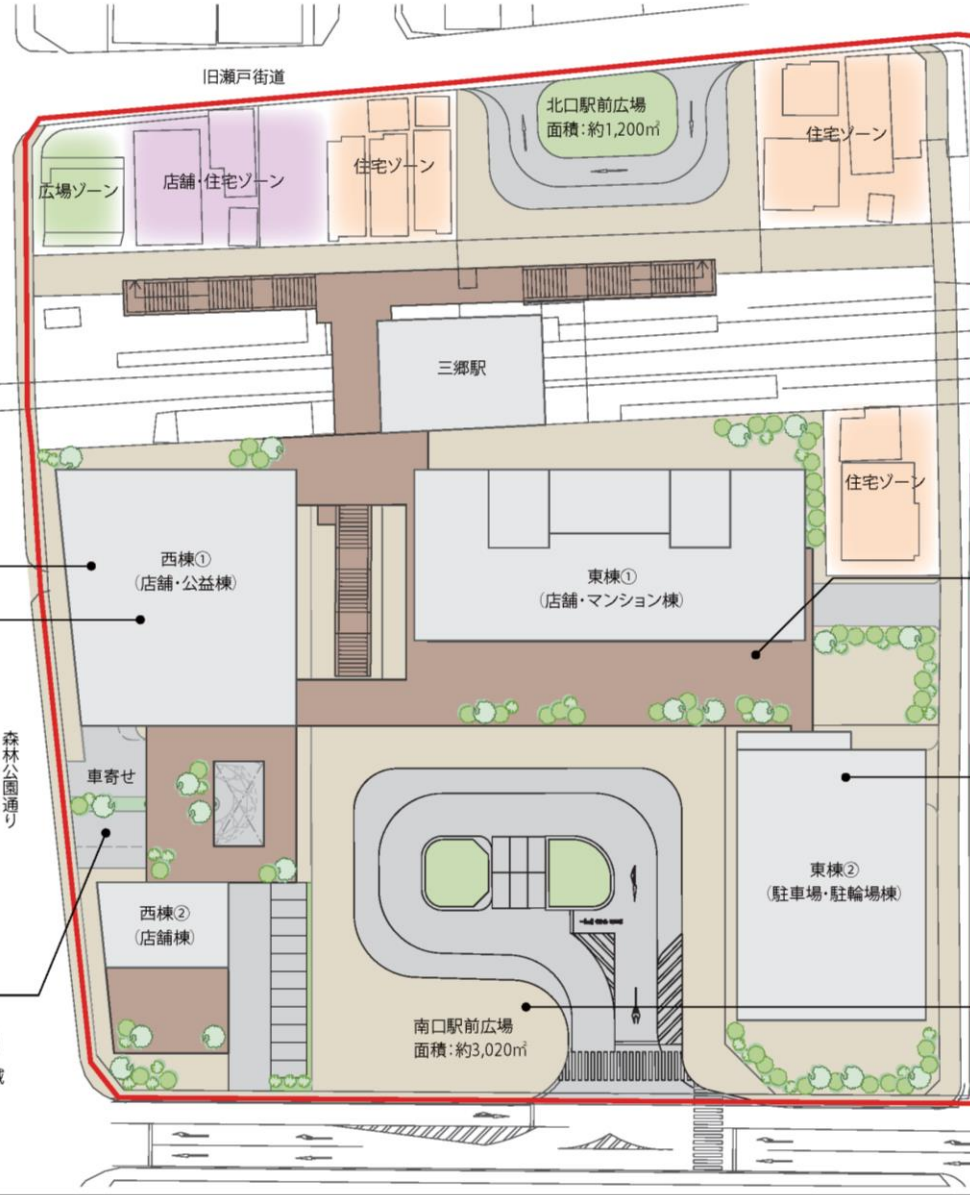
- 終電まで明かりがついている店舗にしてほしい。
- 夜でもにぎわう飲食店を集めた店舗がよいと思う。
- 待ち合わせができる店舗(カフェなど)がほしい。

■公益・サービス

- 文化・芸術など、様々な世代が利用できる公益施設が良い。
- 子育て・医療・福祉系の施設があるとよい。

■車寄せ

- 一般車送迎用の車寄せは効果的だと思う。
- 車寄せ、駐車場など車関係の施設は集約した方がよい。



■全般

- 要望が多すぎて、狭い敷地に入りきらず、中途半端な駅前開発になってしまう。
- これまでの検討がどのように計画に反映されているのかわからない。

■景観・デザイン

- 大通りからの視認性が重要。駅舎とそれぞれの建物がバラバラにならないように、一体的に計画してほしい。
- 地域のシンボルとなるようなタワー型のマンションがよい。

■デッキ

- デッキを広げて(駅前広場側に)イベントスペースを大きく取るとよいと思う。ただ、デッキが大きくなると1階が暗くなる。

■駐車場・駐輪場

- 店舗・公益用の駐車場が多すぎる。周辺で確保した方がよい。
- 店舗・公益用の駐車場は一定数は必要。
- 駐輪場は必須。有料でよいと思う。

■駅前広場

- 南口駅前広場には常にバスやタクシーなどの利用者がいるようにしてほしい。人がいないロータリーは避けてほしい。
- 駅前広場やデッキは雨でも濡れないように屋根をつくってほしい。

0m 50m

まちづくり協議会検討区域

瀬戸街道

(2) 調査結果（その他意見）

事業の 進め方	<ul style="list-style-type: none">・ 南街区、北街区の段階的整備については概ね了承。・ （解体工事の着工が早くて5～6年後を説明。） <p>→ 「時間がかかることは理解したが、早く進めてほしい」という方が多かった。</p> <p>→ 「具体的に進んできた」、「これまでと違って動き出しそうだ」という印象を持たれた方が多い。</p>
事業性	<ul style="list-style-type: none">・ 工事費が高い情勢のため、事業性を心配している。権利変換の条件が悪くなるのではないか。・ 戸建て志向のエリアで、マンションをつくって売れるのか。参画する事業者はいるのか。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ まちづくりの経緯を周辺にPRしていきたい。また、住民がまちにどういう要望をしているのかを聞きたい。・ ここでのまちづくりを周辺に波及させていくことが必要。